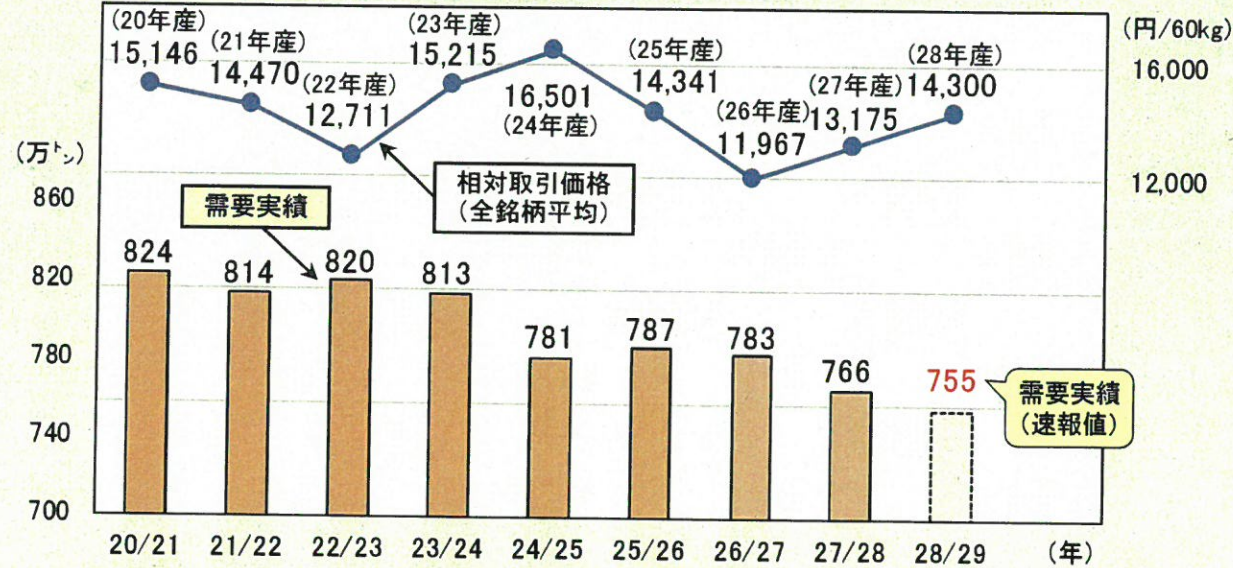


# 米の基本指針（案）のポイント

## 最近の需要動向

【最近における米の需要と価格の動向】



【28/29年の需要動向】

- 28/29年の需要実績（速報値）は、755万トンと27/28年（766万トン）から▲11万トンの減少となった。
- 29年6月末民間在庫量は、5年ぶりに200万トンを下回る199万トンとなった。

＜民間流通における6月末在庫の推移＞

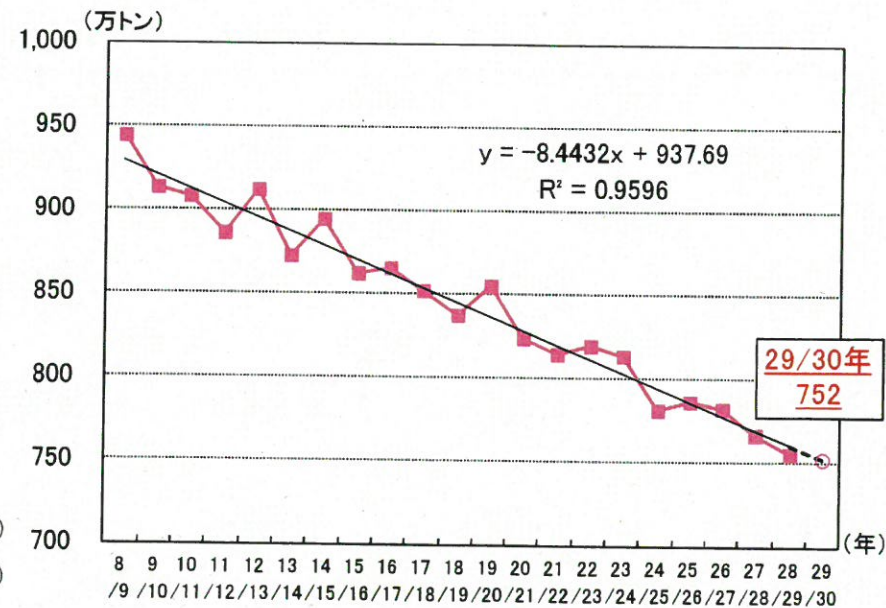
	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年 (速報値)
民間在庫	213	175	182	184	161	212	216	181	180	224	220	226	204	199

## 基本指針

【29/30年主食用米等需要見通し】

- ・ 直近の28/29年の需要実績を用いて、29/30年の需要見通しをトレンドにより再計算すると、752万トンとなる。

年	需要量
19/20	855
20/21	824
21/22	814
22/23	820
23/24	813
24/25	781
25/26	787
26/27	783
27/28	766
28/29	755 (速報値)
29/30	752 (推計値)



【29/30年主食用米等需給見通し】

		(単位:万トン)	
平成29年6月末民間在庫量	A	199	199
平成29年産主食用米等生産量	B	735	733
		(生産数量目標)	(自主的取組参考値)
平成29/30年主食用米等供給量計	C=A+B	934	932
平成29/30年主食用米等需要量	D	752	752
平成30年6月末民間在庫量	E=C-D	182	180

【備蓄運営】 29/30年の備蓄運営

- ・ 29年産備蓄米の買入契約数量が20万トンとなったことから、年産更新については、適正備蓄水準が100万トン程度であることを踏まえ、12～20万トンの範囲内で非主食用に販売。

		(単位:万トン)
平成29年6月末備蓄量	A	91
平成29年産米買入契約数量	B	20
平成29/30年非主食用販売量	C	12～20
平成30年6月末備蓄量	D=A+B-C	91～99